



NEWS RELEASE 関東つくば銀行

平成20年9月19日

「エコ定期 ^{ほし}地球の^{みらい}未来」の発売について

関東つくば銀行（頭取 木村 興三）は、銀行の本来業務を通じた環境活動の一環として「エコ定期 ^{ほし}地球の^{みらい}未来」を発売いたします。本商品はじゆうだん会※1 が共同で企画した商品で、当行含めたじゆうだん会会員行7行で同時に発売いたします。

以下に概要をお知らせします。

1. 商品概要

名称	「エコ定期 ^{ほし} 地球の ^{みらい} 未来」（じゆうだん会共通商品名）
対象者	個人および法人（個人事業主含む）のお客さま
預入単位	10万円以上1,000万円未満（1円単位） （注）10万円未満でのお預け入れは取扱対象外となります。
取扱期間	20年10月1日（水）～21年3月31日（火）
販売上限金額	40億円 （注）募集上限に達した場合は取扱期間内でも終了いたします。
預入期間	1年、3年、5年
満期時の取扱い	自動継続扱い （注）一般定期預金として満期日時点の店頭金利で継続となります。
優遇適用金利	預入期間別に金利を優遇させていただきます。 スーパー定期 1年の店頭表示金利+0.10% " 3年の店頭表示金利+0.15% " 5年の店頭表示金利+0.20%
商品の特徴	お客さまのお預け入れ額10万円あたり、当行が10kgの排出権※2を取得し、日本政府に無償譲渡いたします。
その他	店頭扱いの通帳口定期預金のみのお取り扱いとなります。

2. 本商品発売のねらい

- (1) この商品の取扱いにより、温室効果ガス削減事業への資金面での協力、日本の温室効果ガス削減目標達成への貢献をお客さまとともに実現いたします。
- (2) 本商品によって、日本政府に無償譲渡する排出権は400tとなり、一年間に家庭から排出される一人あたりの二酸化炭素量の190人分に相当します。
- (3) 関東つくば銀行は、本商品の取扱いをとおして、お客さまの地球温暖化防止活動への参加を応援するとともに、より一層環境問題への取組みを強化いたします。

※1、2は、別紙を参照願います。

以上

本件に関するお問い合わせ先
 関東つくば銀行 営業統括部 営業企画 G 益子（内線471）
 総合企画部 調査広報室 和田（内線378）
 TEL. 029-821-8111

【別紙】

※1-1 じゅうだん会

八十二銀行が開発した基幹系システムを利用する銀行グループで、メンバーは当行のほか、八十二銀行、山形銀行、武蔵野銀行、阿波銀行、宮崎銀行、琉球銀行です。会員行は共同化システムである「じゅうだん会共同版システム」に順次移行しており、現在6行で同システムが稼働しています。

※1-2 じゅうだん会の共同企画

じゅうだん会は、システム共同化事業を主体としておりますが、本商品を通じて環境活動へも共同で取組みます。じゅうだん会会員行では、総額380億円の定期預金を募集し、4,000t（約16百万円相当）の排出権を信託受益権の形で取得し、日本政府に無償譲渡いたします。

※2 排出権

国や企業において、自ら排出した二酸化炭素、亜酸化窒素などの温室効果ガスの埋め合わせができる権利。京都議定書は途上国での温室効果ガス削減事業による排出量削減分を排出権として、先進国に販売・移転することを認めています。先進国は排出権を自国の削減目標達成に利用でき、途上国では温室効果ガス削減事業においてもたらされる先進国からの省エネ技術により持続発展的な温室効果ガス削減が実現します。

<エコ定期のしくみ>

